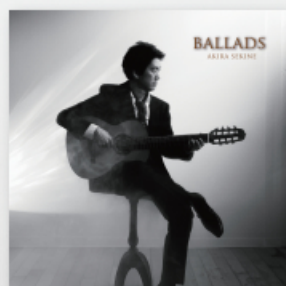


関根彰良5th album “BALLADS” 発売記念ライブ in 仙台



GUEST: 平松加奈 (VIOLIN)



Date

2023/4/29(Sat) Open18:00 Start19:00

Price

¥4,000-

Guest

平松加奈 (violin)

Place

ダイニング&バー **ジャズ-ビレバン**

宮城県仙台市青葉区中央1-8-22 3F(ハピナ名掛丁アーケード内)

TEL 022-225-2222

BALLADS

1. Alfonsina y el Mar
2. But Beautiful
3. Danny Boy
4. For Heaven's Sake
5. How Long Has This Been Going On?
6. I Remember Clifford
7. Lush Life
8. More Than You Know
9. My Foolish Heart
10. Oblivion
11. Over the Rainbow
12. Peace
13. Turn Out the Stars
14. We'll Be Together Again
15. What A Wonderful World
16. You Are Too Beautiful

関根彰良 Akira Sekine (guitar, whistle)

「メロディや主題に対し音色と和音の響きを繊細に選び置いていくような演奏で情感が強く揺すぶられた」(Jazz Japan)

「最高傑作という謳い文句も納得できる上質なジャズ・バラード・アルバム」(現代ギター)

「聴き進むにつれ、芳醇で自然な時間が感じられる」(JAZZ LIFE)

今回の作品はそのタイトル通りバラード曲にスポットを当てたアルバム。

7弦ガットギターと6弦フルアコースティックギターの2種類を用い、

ジャズバラードのみならずアイリッシュの伝統曲「ダニー・ボーイ」や

ピアノソナなど南米の名曲を含めた全16曲を収録しています。

ソングブックとしての性格も持たせたいという関根の想いからアルファベット順に並んだ曲目。

幅広いジャンルをカバーしながらソロギターというスタイルを追求してきた関根の現時点での最高傑作。

PROFILE

関根彰良 (せきねあきら) ギタリスト

千葉県生まれ。

幼少の頃よりクラシックピアノを始める。

12歳でロックに興味を持ちギターを手にする。

東京大学入学後ジャズに出会い、同大のジャズ研究会に所属しながらプロとしての演奏活動を開始。

文学部美学芸術学専攻卒業。

クラシックギターを井上學、フラメンコギターを山崎まさし各氏に師事。

2009年夏、Anat Cohen (d, sax) の日本ツアーに参加。

2012年スペインに滞在。フラメンコギターを Chano Carrasco, Manuel Parrilla, Ramón Amador 各氏に師事。

ジャズを中心としながら様々なスタイルをカバーする希少なギタリスト。

全国各地や海外でのライブ演奏、レコーディング等で幅広く活動中。

これまでにリーダーとして

“FUZZ JAZZ” (2011年) “SOLITARY PHASE” (2013年)

“WET & DRY” (2015年) “Solitary Moments” (2020年)

の4枚のアルバムをリリースしている。

2022年11月5枚目となるアルバム“Ballads”をリリース。



CD オンライン購入
(UNIX RECORDS ONLINE STORE)